

## 令和3年 いこま寿大学 第一回学生委員会議事録

日時 ; 令和3年10月6日(水) 13:30~16:10  
場所 ; コミュニティセンター4階 402~404  
出席者 ; 各学年クラブ長、学生委員会役員、寿大学事務局及び市職員

### 議事内容

#### 1 令和3年度学生委員会について(平田委員長)

- ①委員長の挨拶
- ②学生委員会役員の紹介
- ③生駒人口は高齢者増加にも拘らず、40年の歴史ある寿大学本年度学生数は定員の45%である(5年前は71%)。低下の原因を検証しネットワークを利用した速やかな対応を実践し、市も考えて頂き充足率向上に努めたい。

#### 2 コロナ禍に於ける授業再開について(壇上コロナ対策委員長)

- ①生駒の現状と感染対策について説明。別紙
- ②アンケート結果と定員充足率低下について説明。別紙
- ③寿大学からクラスターを出さない決意で本年も活動するので協力願いたい。

#### 3 情報ネットワークの運営について(高橋副委員長)

- ①アンケートの配布・回収・結果集約の時間短縮を目的とし、学生からの要望事項・困り事等にも活用する。連絡先は個人情報で、本人同意が必要である。ネットワーク構築の為、協力願いたい。(拍手にて同意を確認した)

#### 4 企画総務部会のテーマと運営について(小谷副委員長)

- ①アンケート結果をふまえ充足率アップを目的とする。それには市民に周知される必要があり、そのための行動を起こしたく協力願いたい。別紙
- ②次回部会の予定 11月8日(金)14:30~コミセン402

#### 5 演芸大会・スポーツ大会開催について(平田委員長)

- ①伝統の2大大会は、準備段階と当日のチームプレイにおける人の交流と、楽しさを増加する効果があり寿大学の重要な行事であると認識している。昨年は中止を余儀なくされたが、今年は規模を大幅に縮小しての開催を検討したい。

#### 6 部会支援費・卒業記念品基金協力金の概要説明とお願い(会計・平井さん)

- ①部会活動が決定していないので部会支援金@400円は徴収しない。
- ②卒業記念品基金協力金@500円は4年生全員より徴収する。4年クラブ長は次回学生委員会に集金を持参願う。

## 7 演芸大会について（上出演芸部会長）

①例年同様にはできないが今年なりの方法を検討する。

## 8 質疑応答

Q演芸大会の観客定員数は会場により制限されているが 学生のみなのか、家族・友人も観る事が出来るのか、三密も考えながら取り組んでほしい。

A大会を続けて行く為にも周知が大切なので、家族、友人も観て欲しい。（上出）

Q部会支援金や卒業記念品基金協力金は、入学募集時に記載されてなかったが、任意なのか。

A学生委員会の要綱に記載されていて、在学学生全員から集め任意ではない。次回学生委員会にて予算案・前年度決算を例年同様報告する。（平井）

Q10月開校と遅い中、スポーツ大会についてコロナや体育館駐車場の事を鑑みると開催を控えた方が良いのではないかと。裁決を取ったらどうか。

A開催前提で内容の縮小や、柔軟性を持たせたやり方を検討して、趣旨とメリットを説明した上で、皆さんの賛同を得て実現したい。（平田）

Qクッキングは講義だけで実習しないという中でレクリエーションは開催・参加を促し真逆の様に思う。慎重に検討して欲しい。

A事務局と協議します。（平田）

Q会議の進め方ですが、学生にとって重要な学生委員会の議事内容を先に伝え、その後、事務局の連絡事項を伝える方が、学生委員会の主体性も高まり、内容の重複も防げるのではないかと提案します。

A事務局と相談します。（平田）

Q議事録はもらえるのか、いつになるのか。

A1週間以内で作成し、生駒市ホームページで閲覧できる。クラブ学生への連絡は議事録と学生委員会で配布の資料で説明し伝達して欲しい。（平田）

以上

書記・武部